



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場会社名 ダイコク電機株式会社
 コード番号 6430 URL <http://www.daikoku.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栢森 秀行
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括部長 (氏名) 丹羽 時重
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東 名

TEL 052-581-7111

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	11,340	△16.0	1,315	△35.3	1,357	△36.0	792	△36.8
25年3月期第1四半期	13,497	11.1	2,032	994.0	2,121	891.2	1,254	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 792百万円 (△37.0%) 25年3月期第1四半期 1,257百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	53.60	—
25年3月期第1四半期	84.85	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		%
26年3月期第1四半期	47,597		30,197			63.4
25年3月期	56,706		30,439			53.7

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 30,197百万円 25年3月期 30,439百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	20.00	—	70.00	90.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	10.00	—	30.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成25年3月期の1株当たり年間配当金の内訳は、第2四半期末配当金では普通配当10円00銭、特別配当10円00銭であり、期末配当金では普通配当30円00銭、特別配当40円00銭となっております。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	25,000	△9.6	1,500	△58.4	1,500	△59.7	800	△63.0	54.11
通期	51,000	△13.4	4,000	△43.0	4,000	△44.8	2,000	△51.9	135.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	14,783,900 株	25年3月期	14,783,900 株
26年3月期1Q	488 株	25年3月期	488 株
26年3月期1Q	14,783,412 株	25年3月期1Q	14,783,566 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関しては、添付資料3ページの「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する説明.....	2
(2) 連結財政状態に関する説明.....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項.....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	3
3. 四半期連結財務諸表.....	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間.....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間.....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項.....	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権による金融緩和策等による景気回復への期待感から円安・株高が進行し、輸出環境の改善等を背景に、景気は着実に持ち直しつつあります。

当社グループが携わる余暇産業であるパチンコ業界におきましては、まだ波及効果は出てきておらず、パチンコ遊技機では、依然として4円貸しパチンコの稼動が低下しており、顧客であるパチンコホールでは、厳しい状況が続いております。

このような市場環境のなか、情報システム事業におきましては、ホールコンピュータ「CⅡ」との連動による機能面等が強化されたCRユニット「VEGAS I A」の販売強化に努めました。制御システム事業におきましては、グループ会社との混成開発ラインの構築等で融合をはかり開発ラインの増強に努めるなど企画開発力強化に取り組みました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高113億40百万円（前年同期比16.0%減）、営業利益13億15百万円（同35.3%減）、経常利益13億57百万円（同36.0%減）、四半期純利益7億92百万円（同36.8%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(情報システム事業)

当事業の第1四半期連結累計期間は、セキュリティや効率的な運用を評価されたCRユニット「VEGAS I A」が好調に推移し、コンテンツ強化により多様なゲーム性をファンにわかりやすく伝える情報公開機器「BIGMO」や多彩なイルミネーションの呼出ランプ「IL-X」が引き続き評価されましたが、新製品リリースにより大きく売上を伸ばした昨年実績には及びませんでした。

この結果、売上高は71億61百万円（前年同期比22.2%減）、セグメント利益は13億87百万円（同40.3%減）となりました。

(制御システム事業)

当事業の第1四半期連結累計期間は、グループ企業との業務範囲・役割の再構築を行い、開発ラインの増強に努めるなど企画開発力強化に取り組みました。

この結果、売上高は41億78百万円（前年同期比2.7%減）、セグメント利益は4億円（同64.6%増）となりました。

(注) セグメントの業績の金額には、セグメント間取引が含まれております。

(2) 連結財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、納税や仕入債務及び配当金の支払により現金預金が減少したこと、前連結会計年度に回収した受取手形が、当第1四半期連結会計期間において満期日を迎えたことにより減少したこと、及び減価償却費の計上による固定資産が減少したことにより、前連結会計年度末に比べ91億9百万円減少の475億97百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度に振出した支払手形が、当第1四半期連結会計期間において決済されたことにより減少したこと、納税に伴う未払法人税等が減少したことにより、前連結会計年度末に比べ88億67百万円減少の173億99百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、配当金の支払による利益剰余金が減少したことにより、前連結会計年度末に比べ2億42百万円減少の301億97百万円となり、自己資本比率は63.4%（前連結会計年度末比9.7ポイント上昇）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の第2四半期及び通期の業績予想につきましては、平成25年5月13日発表の業績予想に変更はありません。なお、業績等に影響を与える事業等のリスクについては、最近の有価証券報告書（平成25年6月28日提出）により開示を行った内容から重要な変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,506,088	13,227,053
受取手形及び売掛金	11,538,600	9,191,294
商品及び製品	5,670,199	5,589,338
仕掛品	126,550	81,068
原材料及び貯蔵品	2,851,110	2,302,129
繰延税金資産	487,980	246,410
その他	676,944	604,772
貸倒引当金	△67,660	△57,111
流動資産合計	39,789,814	31,184,956
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,316,498	4,260,941
土地	4,220,795	4,220,795
その他(純額)	969,029	954,302
有形固定資産合計	9,506,323	9,436,040
無形固定資産		
ソフトウェア	1,617,077	1,476,164
その他	135,762	130,392
無形固定資産合計	1,752,839	1,606,557
投資その他の資産		
繰延税金資産	2,464,963	2,260,283
投資不動産(純額)	971,415	967,929
長期預金	600,000	500,000
その他	1,874,733	1,888,611
貸倒引当金	△253,494	△247,312
投資その他の資産合計	5,657,618	5,369,512
固定資産合計	16,916,781	16,412,109
資産合計	56,706,595	47,597,066

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,137,268	12,356,183
1年内返済予定の長期借入金	399,866	491,533
未払法人税等	2,731,980	125,327
役員賞与引当金	178,884	71,535
その他	3,096,633	2,795,102
流動負債合計	24,544,634	15,839,681
固定負債		
長期借入金	870,133	700,166
退職給付引当金	248,091	248,685
役員退職慰労引当金	370,617	378,477
その他	233,784	232,899
固定負債合計	1,722,627	1,560,229
負債合計	26,267,261	17,399,910
純資産の部		
株主資本		
資本金	674,000	674,000
資本剰余金	680,008	680,008
利益剰余金	29,079,569	28,837,069
自己株式	△945	△945
株主資本合計	30,432,632	30,190,132
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,701	7,023
その他の包括利益累計額合計	6,701	7,023
純資産合計	30,439,333	30,197,155
負債純資産合計	56,706,595	47,597,066

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	13,497,354	11,340,028
売上原価	8,860,020	7,598,059
売上総利益	4,637,334	3,741,968
延払販売未実現利益戻入	4,251	6,308
延払販売未実現利益控除	—	—
差引売上総利益	4,641,585	3,748,277
販売費及び一般管理費	2,608,789	2,432,368
営業利益	2,032,795	1,315,908
営業外収益		
受取利息	1,990	1,311
受取配当金	6,034	5,984
不動産賃貸料	18,247	18,045
その他	85,032	27,384
営業外収益合計	111,305	52,726
営業外費用		
支払利息	9,588	1,776
不動産賃貸費用	12,549	9,056
その他	45	478
営業外費用合計	22,183	11,312
経常利益	2,121,917	1,357,322
特別利益		
関係会社株式売却益	6,753	—
特別利益合計	6,753	—
特別損失		
固定資産除却損	792	202
会員権売却損	1,819	—
特別損失合計	2,612	202
税金等調整前四半期純利益	2,126,058	1,357,119
法人税、住民税及び事業税	1,004,461	118,706
法人税等調整額	△136,068	446,074
法人税等合計	868,392	564,781
少数株主損益調整前四半期純利益	1,257,666	792,338
少数株主利益	3,313	—
四半期純利益	1,254,352	792,338

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,257,666	792,338
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△460	321
その他の包括利益合計	△460	321
四半期包括利益	1,257,206	792,660
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,253,892	792,660
少数株主に係る四半期包括利益	3,313	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	情報システム事業	制御システム事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,202,407	4,294,946	13,497,354	—	13,497,354
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,732	612	4,344	△4,344	—
計	9,206,139	4,295,558	13,501,698	△4,344	13,497,354
セグメント利益	2,323,728	243,576	2,567,304	△534,509	2,032,795

(注) 1 セグメント利益の調整額△534,509千円には、セグメント間取引消去△4,014千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△530,494千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	情報システム事業	制御システム事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,161,693	4,178,335	11,340,028	—	11,340,028
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,161,693	4,178,335	11,340,028	—	11,340,028
セグメント利益	1,387,944	400,884	1,788,829	△472,920	1,315,908

(注) 1 セグメント利益の調整額△472,920千円には、セグメント間取引消去693千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△473,614千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。